

## 行事予定

- 3月20日(木・祝) 春季彼岸会・不生塔開眼供養法要  
3月日末 桜の燈明(予定)  
4月5日(土) 東京禅センター花祭り 於本堂  
5月17日(土) 東京禅センター主催 盤珪フォーラム  
6月11日(水) 12日(木) 第146次 三峰榛名講  
7月13日(日) 15日(火) 棚経(本堂棚経もございませう)  
7月17日(木) 孟蘭盆施餓鬼会  
8月1日(金) 2日(土) 納涼盆踊り大会

### 龍雲寺不生塔 聖観世音菩薩 開眼供養法要のお知らせ

新に安置させていただきました  
聖観世音菩薩の開眼供養法要並びに  
納骨者総供養法要を、左記の要項で  
執り行います。どなた様もご参加  
できます。ぜひお参りください。

大澤山 龍雲寺



記

- 一、日時 令和七年 三月 二十日(木・祝日) 午前十一時より  
開眼供養法要(引き続き本堂にて春季彼岸会法要がございませう)  
※喪服不要。平服でお参り下さい。

城南信用金庫 駒沢支店  
普通 601772  
宗教法人 龍雲寺 宛

※こちらの口座は花園会費専用  
となっております。

### 花園会費のお願い

龍雲寺では毎月の「花園」の発送にともない、年額  
1,000円の花園会費をいただいております。  
お寺にお越しいただいた時などにおさめていただ  
ければ幸甚です。

### 編集後記

○そろそろ春の兆しを感じられる頃かと思  
います。皆様いかがお過ごしですか？  
境内の福寿草、梅、河津桜が咲き始めて  
います○龍雲寺の御詠歌の方々と毎年  
桜の開花の後に千鳥ヶ淵墓苑に慰霊法  
要と献詠に行かせて頂いています。千鳥  
ヶ淵は桜の時期は物凄いい人ですが道路を  
隔てた墓苑には人影がまばらです。現在  
もパラオなどでお遺骨が見つかり日本に  
お遺骨が戻り千鳥ヶ淵墓苑に納骨され  
ています。私は戦争を知らない世代で  
すが元気で行ける間はお参りに行きたい  
と思つています。皆様も是非お参りくだ  
さい○3月3日から第12次四国八十八  
ヶ所巡拝に22名の方々を引率して行っ  
て来ます。八十八ヶ所を4回に分けて巡  
拝するので今回は2回目です○私は般  
若心経や白隠禪師坐禅和讃のお写経を  
しています。白隠禪師坐禅和讃は平仮名  
が多いので楽しいです。筆文字が我なが  
ら上手になったと喜んでいきます。皆様も  
お写経をされてみては、いかがですか？  
○今年も妙心寺お精霊送りと五山送り  
火の旅を企画しました。暑い京都で出来  
るだけ涼しく疲れない、美味しい楽しい  
旅を考えています。是非ご参加ください  
詳細はお寺まで○お彼岸会には、お手  
伝いの方々とぼた餅を作つて皆様のお越  
しをお待ちしております。皆様お誘い合  
わせの上お彼岸会にお越しください○お  
かげさまで山内一同元気にしております。  
寒暖差の激しい日が続いています。お体  
ご自愛ください。お元気で。 要子

## 臨済宗妙心寺派

# 龍雲寺 花園会報

## 二〇二五年 春彼岸号

監修／細川晋輔 編集／細川要子

〒一五四一〇〇三  
東京都世田谷区野沢三三八一

TEL〇三―三四二一―〇二三八  
FAX〇三―三四一八―九八六三

野沢龍雲寺 検索

## ご挨拶

住職 細川 晋 輔

今年も早いもので三月を迎え、境内では河津桜が綺麗に咲き誇っています。今年の開花は去年よりはかなり遅いなど思っていました。紅梅、枝垂れ梅が気温が暖かくなるにつれて蕾が膨らんでくると、私はいつも次の「探春」という漢詩を思い出します。

尽日、春を尋ねて、春を見ず

芒鞋踏んで遍くす、隴頭の雲

帰来、適たま過ぐ、梅花の下

春は枝頭に在って、已に十分

ある日、「春」を探しに外へ出て、草鞋がポロポロになるまで探し回りますが、どうしても見つけることができません。仕方なくあきらめて家に帰ってみると、自分の家の軒先にある芳しい香りの梅の花に気がつくのです。遠くまで苦勞をして春を探しに行つたが、実は自分の住んでいるところに、已に「春」はあったのです。禅の教えではこの「春」を、「本当の自分」にたとえるのです。名前でも役職でも性別でもない「本当の自分」を探すことは、人生にとつての一大事です。人生で出くわす大きな出来事に、私たちはふと、本当の自分を探し出すのです。「探春」の詩と同じように、探し回つてくたいたになつて、もう無理かと立ち止まることもあるでしょう。そして、あきらめて腰を下ろしたその時に、探していた「本当の自分」は、生まれながらに持つていたことをうなずき取るこ

とができるのです。

そして、この詩の大事なところは「骨折り損のくたびれもうけ」ではないと思うのです。探しに行こうと決意して、探し回るところに、大きな意味があると思うのです。その過程があつてはじめて、気づき得るものがあるのです。

「彼岸」とは「向こう岸」という意味です。悩み多き「此岸」から大河を渡つて幸せな「彼岸」に到る。「彼岸」に到つてみれば「此岸」と変わらないことに気づくことができる私たちですが、やはり川を渡るといふことが肝要なのです。

お忙しいとは存じますが、ぜひ春期彼岸会にお参りいただき、ご自身の足もとを見つめる機会として頂ければ幸甚でございます。

## 令和七年 春季彼岸会のお知らせ

令和七年三月二十日(木・春分の日)

午後十二時

御詠歌奉詠

午後十二時四十五分

法話 本山派遣布教師

午後一時三十分

法要

※バラ園駐車場がなくなったため、駐車場には限りがございます。

※お越しの際は、公共の交通機関をご利用くださいませう。

※お塔婆を事前・事後に取りに来られる方は、葉書に明記ください。当日は法要終了後のみ、お渡しさせていただきます。

# 塔婆料値上げのお願い (変更後 1 本 2,000 円)

お塔婆料は約50年間、1本1,000円でお願ひしてまいりましたが、昨今の物価高騰により原材料費の高騰は著しく、総代世話人会にて塔婆料を1本2,000円に値上げをさせていただくこととなりました。何とぞご理解のほどお願ひ申し上げます。

総代世話人会

## 龍雲寺不生塔(永代供養塔)のご報告

大切な植木をできる限り護るため、予定していた子育て地藏尊の移設改修工事は、おかげさまで無事に竣工いたしました。音菩薩を安置し、名称も「不生塔」といたしました。不生塔はお寺が責任をもって管理し、供養させていただく合同の永代供養墓になります。

「不生」とは、龍雲寺とご縁の深い盤珪国師が提唱された『人々皆親の産み付けたものは、仏心一つである。その仏心は不生にして、霊明なものに極まった。不生なものなれば、不滅なものとは言うに及ばず。』という不生禪の教えに由来します。

私たちの身体は寿命を迎えれば一旦滅したように思いますが、その心は不生不滅なものであり、未来に亘って、生まれもしなければ滅することもなく、誰かの胸の中に生き続けているのです。その「つながり」を大切にしたいという思いから、命名させていただきました。

これからも、ご納骨されているご遺族の方ももちろん、どなた様もぜひ手を合わせてくだされば幸いです。

尚、細川宗源和尚の尊像は、鐘撞き堂前に移設、ご安置いたしております。



以前よりご報告いたしておりました境内の子育て地藏尊(普同塔)の移設改修工事は、おかげさまで無事に竣工いたしました。

## 野沢龍雲寺 桜の燈明

今年も境内におきまして、「桜の燈明(ライトアップ)」を開催させていただきます。

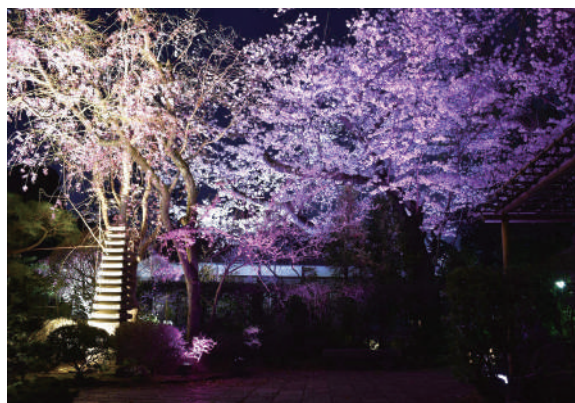
【日時】 3月下旬～4月上旬

※桜の様子で変更する場合がございます。

ホームページをご確認ください。

午後6時点灯 午後9時閉門

【場所】 龍雲寺境内



## 募集中

詳しくは龍雲寺まで

### ◆無相教会花園流御詠歌会員募集

お寺までご連絡下さい

### ◆早朝洗心坐禅会(要予約)

毎週日曜日

朝7時～8時30分(6時30分開場)

会費 無料

### ※オンライン(7時30分)

※参加希望の方は予約が必要となります。詳しくはホームページをご覧ください。

### ◆写経会(初回のみ要予約)

毎月第2土曜日 1時～4時

(但し、2月、7月、8月はお休み)

納経料は一卷500円(龍雲寺に納経)

### ◆龍雲寺厚木墓地のご案内

厚木市・間修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き合いをさせていただきます。

### ◆龍雲寺てらこや子ども論語塾

安岡定子先生をお招きしての論語の素読教室です。

※感染症対策をとりながら要予約で再開しております。

【日時】 毎月第一日曜日

※3月・8月 休会

午後3時から

【参加費】 大人1000円、子ども無料

(家族料金1000円)

申し込み、お問い合わせはホームページをご覧ください。

○他にも龍雲寺では茶道部・獅子舞・子ども会・かっぱれ・ヨガ等があります。

